

Rayon Fiber series

～どこまでも自然な繊維を～

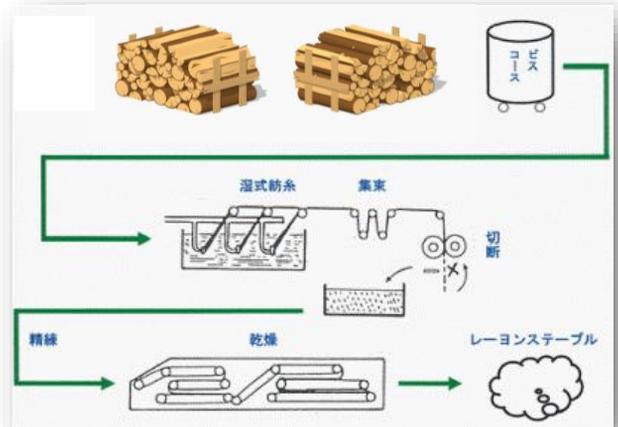


環境問題解決のきっかけに

マスカラ処方において、昔からナイロン繊維が用いられていますが、近年世界的に規制されているマイクロプラスチックに該当するため、代替繊維としてレーヨンが、今、注目を浴びています。

当社が取り扱っているレーヨン繊維に使用している原料は、FSC(Forest Stewardship Council)認証の木材原料となります。SDGsを考慮して開発されたレーヨンファイバーをご提供いたします。

製造プロセス



生分解性

OECD 301F法による生分解度試験の結果、28日後の分解度が60%以上、また海洋生分解性も6ヶ月後には90%以上分解するため、環境保全にも優れている素材です。

レーヨン繊維×備長炭

生分解性を有するレーヨン繊維に、ウバメガシを原料とする紀州備長炭粉末を混練した、天然由来の黒色レーヨンファイバーを開発いたしました。

この製品はSDGs にかなう素材です。

※当社は紀州備長炭の技術を次の世代に繋げる。またつかう責任、つくる責任の一環として、和歌山県の「企業の森」活動に参加しています。

